

GPA制度

GPA (Grade Point Average) とは、学生が履修した授業科目に対しGrade Point (GP) と呼ばれるポイントを付与し、修得した単位当たりの平均値を算出するものです。

本学では成績の評価を「秀 (S)・優 (A)・良 (B)・可 (C)・不可 (D)」の5段階として、それぞれの段階に対し、4から0までのGPを付与します。(表1参照) 次項のGPAの算出方法に基づき単位当たりの平均値 (GPA) を求めます。

表1 成績評価とGP

点数	成績評価	GP
90～100	秀 (S)	4
80～90未満	優 (A)	3
70～80未満	良 (B)	2
60～70未満	可 (C)	1
60未満	不可 (D)	0

(1) GPAの対象となる授業科目

次の適用除外科目を除くすべての授業科目がGPAの対象となります。

- 1) 本学入学前に他大学で修得した単位認定科目

(2) GPAの算出方法

- 1) 授業科目ごとの成績に応じて、5段階で評価します。
- 2) それぞれの段階に対して4から0までのGPを付与します。
- 3) GPAの算出式に代入して、GPAを求めます。

GPA算出式

$$\text{GPA} = \frac{\text{秀の総単位数} \times 4 + \text{優の総単位数} \times 3 + \text{良の総単位数} \times 2 + \text{可の総単位数} \times 1}{\text{履修科目の総単位数}}$$

(3) GPAの活用

GPAは、厳格な成績評価と学習指導・教育支援に活用しています。GPAは、各期（前期・後期）および通算（1年次・2年次）で算出されます。

主にしらうめ特待生・編入学時の成績証明・奨学金の2年以降継続手続き・高等教育の修学支援制度・各協会の表彰者の選出に活用したりします。

また各期のGPAが低い学生には個別指導・支援を行ったりします。